

9月17日開講

求職者支援訓練<<受講生募集案内>> 介護福祉士実務者研修養成科

訓練実施機関	株式会社 浩 浩		
訓練実施施設	千葉介護福祉カレッジ	実施地域	千葉市
訓練番号	5-06-12-002-05-0105	コース	実践コース
募集期間	令和6年7月19日 ~ 令和6年8月23日		

科目	科目の内容	訓練時間
就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、面接指導	18時間
安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則	3時間
人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	12時間
社会の理解Ⅰ	介護保険制度	12時間
社会の理解Ⅱ	社会と生活のしくみ、社会保障制度、障害者総合支援法、介護実践に関連する諸制度、地域共生社会の実現に向けた制度や施策	36時間
介護の基本Ⅰ	介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理	12時間
介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全	24時間
コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション	24時間
発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	12時間
発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	24時間
認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本	12時間
認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際	24時間
障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	12時間
障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害の特性に応じた支援の実際	24時間
こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔等）	24時間
こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、人生の最終段階のケア）	30時間
介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24時間
介護過程Ⅱ	利用者の状態（障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等）における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全の確保・事故防止、家族支援、他機関との連携等考察	30時間
医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）	51時間
振り返り	修了にあたってのまとめ、振り返り、修了評価テスト	9時間
生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボデイメカニクスの活用、生活支援技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等）、環境整備、福祉用具の活用等の視点	24時間
生活支援技術Ⅱ	利用者の心身の状態に合わせた生活支援技術（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階のケア）環境整備、福祉用具等の活用	36時間
こころとからだのしくみⅡ（利用者の心身理解演習）	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息、睡眠、人生の最終段階のケア）	36時間
介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際、介護技術の評価	48時間
医療的ケア演習	喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習※シミュレータ装置による演習となります。	42時間
企業実習	介護の現場で介護職員の作業を体験（4日間）	28時間
職業人講話	介護に対するモチベーションの向上を図るには(DX)レラシーを含む	12時間

訓練対象者の条件	特になし		
訓練目標	介護事業所において利用者の状況に応じた施設介護及び訪問介護ができる。		
訓練修了後に取得できる資格	介護福祉士実務者研修修了（必要な時間数を受講し、修了試験に合格しなければ取得できません）		
訓練期間	令和6年9月17日 ~ 令和7年3月16日 (6 月) (訓練日数 114日)	土日祝の 訓練実施の有無	有・無 ※修了式（3月16日（日））のみ実施
訓練時間	09時00分 ~ 16時30分 ※ 修了式は09時00分~12時20分までとなります。 また、企業実習は令和7年3月10日~3月13日（4日間）09時00分~17時00分（昼食休憩1時間含）となります。		
定員	20名（受講申込者数が、定員の半数に満たない場合は中止することがあります。）		
オンライン訓練に係る留意事項	オンライン訓練日なし		
自己負担額 (内訳も記載)	受講料：無料 教科書代：14,080円（税込）、健康診断料：2,500円、補講費：1時間あたり1,000円（税込） 企業実習先への交通費実費(4日間 令和7年3月10日~令和7年3月13日)		
施設見学会 日程(要事前予約)	随時受付(09:00~16:30)但し、土日祝日を除く。 尚、電話にて事前に連絡してください。(043-441-8331)		

【雇用保険受給資格者以外の方】

ハローワークの支援指示を受けて受講する方で、一定の要件を満たす場合は、職業訓練給付金が支給されます。

- ・職業訓練受講手当 月額10万円
- ・通所手当 職業訓練実施施設までの最も経済的かつ合理的と認められる通所経路に応じた所定の額（上限額あり）

【雇用保険受給資格者の方】

訓練受講開始日において、雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で、ハローワークの受講指示を受けて受講される方は、訓練期間中、雇用保険の失業給付（基本手当、受講手当及び通所手当）が支給されます。

詳しくは、住居を管轄するハローワークへお問い合わせください。

PRポイント

【就職支援の内容】

- ①訓練期間中に、訓練生の皆さんの希望に応じて多くの介護施設を訪問することができます。自分の目や耳そして肌で各施設の労働環境を知ることができます。施設訪問にはいろいろ不安も感じるかもしれませんが、アポイントからフォローまで全て当校がサポートいたします。
- ②就職支援として、履歴書や職務経歴書の効果的な作成方法を指導します。また、キャリアコンサルティング3回や模擬面接指導を行います。希望により、多くの施設を訪問し、自分にあった介護施設への意思決定をすることができるよう支援します。



生活支援技術
(入浴)



医療的ケア演習
(経管栄養演習)

【訓練の特徴と就職先】

- ①千葉労働局が令和6年5月31日に発表した介護分野における有効求人倍率は3.67倍となっています。つまり、求職者1人につき3.5社からの求人があるという状況で介護現場は皆さんを必要としています。
- ②働きやすい現場も増えています。また、老人ホームやグループホーム、デイサービスや訪問介護事業所などへの介護職の就職のほか、ケアマネージャーとの調整などを行うサービス責任者への応募も可能で、仕事の領域も広がります。
- ③企業実習が充実した訓練コースです。



生活支援技術
(基本)

ホームページ
のQRコード

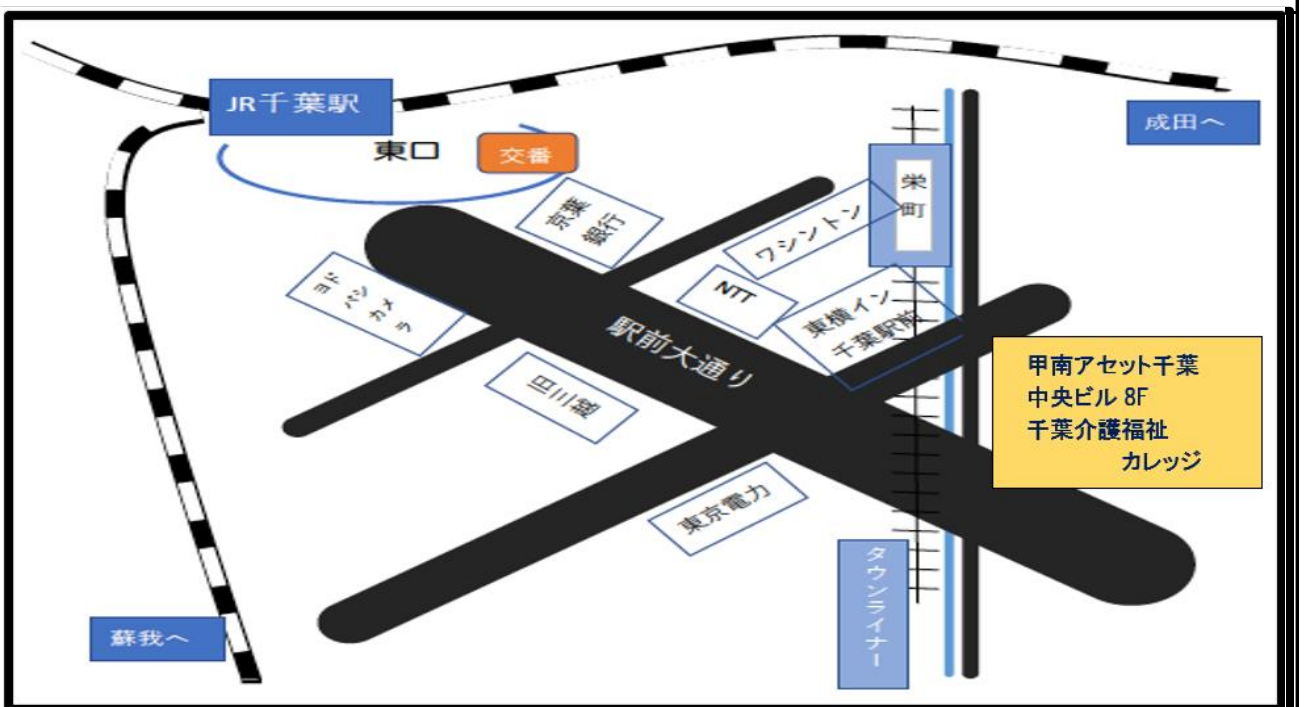


感染症防止対策を行っています

- * 手洗い・うがい・エタノールによる手消毒
- * マスクは常時着用をお勧めしています
- * 次亜塩素酸Naによりドアノブ等の清掃
- * 室内換気



選考日	令和6年8月29日
時間	10:00~12:00
選考予約先(電話番号)	043-441-8331
持ち物	筆記用具
選考結果発送日	令和6年9月4日 郵送またはメール
選考方法	面接
選考会場	施設名 千葉介護福祉カレッジ
	〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町36-10 甲南アセット千葉中央ビル8階
最寄駅	JR千葉駅東口徒歩7分
駐車場	無 ※公共交通機関をご利用下さい。
受講申込書の提出方法・連絡先 <small>(ハローワークでの申込後の訓練実施施設への提出方法等)</small>	提出方法: 郵送・持参 ※ご持参される場合は事前にご連絡をお願いいたします。
	提出先: 〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町36-10 甲南アセット千葉中央ビル8階
	担当者: 山田・安部 電話番号: 043-441-8331 FAX番号: 043-441-8337



※入校後の訓練実施施設連絡先及び駐車場等については、上記記載のとおりです。